

## プログラム名

---

東京慈恵会医科大学形成外科専門研修プログラム

## 募集定員

---

6名

## 研修期間

---

4年

## プログラムの特徴

---

### 1) 東京慈恵会医科大学形成外科専門研修プログラムの目的

形成外科は臨床医学の一端を担うものであり、先天性あるいは後天性に生じた変形や機能障害に対して外科的手技により、形態および機能を回復させ患者のQuality of Lifeの向上に貢献する外科系専門分野です。形成外科専門医制度は、形成外科専門医として有すべき診断能力の水準と認定のプロセスを明示するものです。専門研修プログラムは、医師として必要な基本的診断能力(コアコンピテンシー)、形成外科領域における専門的能力、社会性、倫理性を備えた形成外科専門医を育成することを目的としています。

### 2) 形成外科専門医の使命

形成外科専門医は、形成外科領域における幅広い知識と練磨した技術を習得することはもちろん、同時に医学発展のための研究マインドを持ち、社会性と高い倫理性を備えた医師となり、標準的医療を安全に提供し国民の健康と福祉に貢献できるよう自己研鑽する使命があります。

上記目的と使命が達成できるように、専門研修プログラムでは基幹施設と連携施設の病院群で指導医のもとに研修が行なわれます。専門研修プログラムでは外傷、先天異常、腫瘍、瘢痕・瘢痕拘縮・ケロイド、難治性潰瘍、炎症・変性疾患などについて研修することができます。研修の一部には臨床系大学院を組み入れることもできます。また、Subspecialty領域専門医の研修準備ができるよう配慮しています。更に、専門研修プログラムは、医師としての幅が広

げられるよう、臨床現場から見つけ出した題材の研究手法、論理的な考察、統計学的な評価、論文にまとめ発表する能力の育成を目的としています。プログラム終了後は、専門知識と診療技術が習得され、他の診療科とのチーム医療を実践できる能力を備えるとともに社会性と高い倫理性を持った形成外科専門医となります。